

第6回鹿野地域振興会議議事概要

日 時 平成29年11月24日（金） 午後3時～午後5時15分

場 所 鹿野町総合支所 会議室

【出席委員】

山田薫委員、林輝幸委員、筒井洋平委員、田中文字子委員、伊井照幸委員、池原美穂委員、兼平恵委員、向井健太郎委員、小川義和委員、佐々木千代子委員、山本章委員 11名出席

【欠席委員】

山下直司委員

【事務局】

徳岡支所長、乾副支所長、關木産業建設主幹、上野市民福祉課長、西浦地域振興課長補佐、山根水道局給水維持課長、野田鳥取西地域水道事務所長補佐

【傍聴者】なし

【日程】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告

（1）経過報告について

- ・事務局より資料1に基づき経過報告。

学校づくりかわら版14号及び鳥取西道路の開通延期、気高町山宮の亀井茲矩公の墓が国の文化審議会から国史跡として答申されたことなど報告。

委員1 小中一貫校開校に向けて、新しい制服はブレザータイプとなっているが、新しいものを購入しなければならないか。

事務局 保護者会の方々を中心に、卒業生の制服をリサイクルできる仕組みを今後検討されることになっています。

委員2 ブレザーになるとその下に着るもので、シャツとかネクタイとかアイテムがむずかしい。金銭面やシャツ・ベストの色とか課題になりはしないか。

委員3 校舎内でもブレザーを着て、授業を受けるのか。児童に負担にならないようにし

てほしい。

事務局 基本的にはブレザーの制服で、男性はズボン、女性はスカートです。ブレザーは性能もよくなり、軽いものとなっています。

会長 制服等について、保護者の方にアンケートを取りながら検討してきた。

委員4 ブレザーの下に着るものはある程度枠を広くして、自由に選べる方がいい。

事務局 今後も保護者の方や学校と協議しながらよりよい仕組みを創って行きます。

4 議題概要

(1) 上水道事業に統合した旧簡易水道地域における改定上水道料金への統一について
事務局より資料2に基づき説明。

委員1 市民への料金改定のお知らせは行っているか。

事務局 鳥取市自治会長会で説明させていただき、各地区市民説明会を、旧簡易水道区域を除く給水区域内の中学校区単位で、11月15日～11月29日の期間で行っています。また、水道局だより11月号で料金改定について全市の全戸に配付でお知らせしています。

委員1 説明会は行政機関の水道局だけでよいのか。料金が18.4%の値上げであるが、行政側のスタンスで進んでいる。事後説明である。

事務局 これまでも値上げについては長期経営構想で示し、市民へのパブリックコメントを実施し、意見を求めてきました。また、水道事業審議会で6回にわたり審議し、審議資料、議事録を市水道局のホームページへ公開し、9月の定例市議会で条例可決されました。

会長 水道経営の赤字の原因はなにか。高齢者世帯は水量が減り、子育て世帯は水量が多くなる。水道は生活必需なものであるから、一般会計からの繰り入れは考えていないのか。

事務局 水道事業は独立採算で行っている事業で、事業収入のほとんどを料金収入でまかなうことが基本となっています。一般会計からの繰り入れは、消火栓の設置や維持管理の費用などごく一部にしか認められておらず、料金値上げ分に繰り入れすることはできません。近年赤字運営が続いており、大きな借金を抱えています。安全安心な水道を維持するために、老朽管の更新事業など引き続き着実に進めなければなりません。大変心苦しいが、ご理解いただきたいです。

委員 1 行政の一方向的なやり方に思える。

委員 2 議会の条例改正が可決されてからの報告のため、仕方がないと思ってしまう。

事務局 料金改定は平成 32 年 4 月から統一されます。現在のところ、旧簡易水道地域についての住民説明会は予定していませんが、出前説明会の希望があれば行います。

(2) 公共施設のあり方について

事務局より資料 3 に基づき説明

委員 1 施設の使用料は減免か、免除か。

委員 2 施設の使用料は全額減免ですね。

委員 3 利益目的であれば有料である。利用目的を明確にしておく必要がある。

委員 4 利用料を頂ける企業に空き家を貸し出したらいい。また、鹿野往来交流館の食堂部分にしても指定管理者制度で行っているが、飲食営業できる事業者を探してきて運営したらどうか。

委員 5 人の活気が見えるように、鹿野往来交流館の展示室をもっと活用してほしい。

委員 6 鹿野往来交流館に簡単に入れるような駐車場や道路から展示が見えるような工夫をしてはどうか。

委員 7 歴史的公文書の保管に関連して、古文書の虫干しをお願いしたい。

(3) 委員提案について

委員より資料 4 に基づき説明

① 消防水利の確保（ひまわり団地内）について

事務局より資料 4 に基づき説明

委員 1 合併前は集落単位で防火水槽を設置した経過がある。その当時は地元負担もあったと思う。現在の設置補助等の制度があるのかどうか検討してほしい。

事務局 防火水槽設置についての地区要望が上がっていませんので、紺屋町とひまわり団地の自治会要望書を提出していただければと思います。また、防火水槽設置についての地元負担等について改めて確認します。

② 歩行者用信号機の設置（旧鹿野大橋 西詰）について

委員より資料 4 に基づき説明

事務局 信号機の設置は鳥取県公安委員会の予算で実施されますが、設置の優先順位があります。学校の方から児童へ通学の安全指導を行ってまいります。また、一時停止のライン等について研究してみます。

委員 1 自治会の地区要望を出してみてもどうか。また、老人介護施設ル・サンテリオンや鳥取医療生協病院鹿野温泉病院の職員の方へ通勤時の交通安全に協力依頼をしてはどうか。

委員 2 市道の交差点付近にスピードを落とすための段差を設けてはどうか。

(4) その他

委員 1 地域振興会議の委員について、設置目的を明確にして、各団体の課題を共通認識していければいいと考える。

事務局 市町村合併時に、地域審議会として10年間、地域課題や行政からの情報などを審議していただき、鳥取市長へ答申してきました。その後の地域振興会議は地域の活性化の推進のために、自らの地域課題を検討していただいています。鹿野地域に対する課題など活発な意見交換をしていただいていると思っています。

会長 市町村合併から10年経過するが、地域振興会議の委員として地域の課題を考え、検討していくことのむずかしさを感じている。予算等の関連もあるだろうが、鹿野地域だけでできることは限られているように思う。

委員 2 「委員提案」の制度ができたのは、地域振興会議になってからで、以前はなかった。委員としての立場や個人的な考え方もあるが、もう一度地域振興会議のあり方を確認して、委員の共通認識をもってはどうか。

委員 3 各地域の地域振興会議の委員提案の状況はどうか。

事務局 調べてみます。

会長 委員提案として、文書でなくても口頭での意見でよいので、何か課題があれば、ご提案を願う。

5 その他

1月開催の第7回鹿野地域振興会議は来年1月22日(月)午後1時30分より鹿野町総合支所会議室で開催予定。

6 閉会